

# 日本文学研究ジャーナル

Academic Journal of Japanese Literature

特集 近世後期小説の作者・読者・出版 (編集／飯倉洋一・田中則雄)

2018年9月  
第7号  
目次

## 巻頭エッセイ

梗概に学ぶ―『句殿実実記』『三人吉三廓初買』『怪談牡丹燈籠』『虞美人草』―延広真治……………2

『作者評判千石籥』考  
飯倉洋一……………9

寛政期「河太郎物」の原点  
―『諸道聴耳世間狙』に描かれた河太郎―  
野澤真樹……………21

〈和文小説〉の展開  
天野聡一……………33

寛政・享和期における知と奇の位相―諸国奇談と戯作の虚実―  
木越俊介……………49

戯作者の象徴シンボル―京伝・三馬に注目して―  
有澤知世……………65

文化期大坂の作者五島清道の読本  
田中則雄……………78

馬琴評答集の再検討  
菱岡憲司……………91

曲亭馬琴と木村黙老の関係  
三宅宏幸……………105

## 連載

日々是探索―古筆切・写本・たまに版本―第六回  
伝頭昭筆『万葉集』注記断簡と元暦校本の「裏書」  
久保木秀夫……………120